



深谷市長 新井家光

田植えのために田に水が張られる様から、この時期を「水無月」というそうです。「無」は「の」に当たる連体助詞「な」で、水無月は「水の月」という美しい語感の月です。梅雨の鬱陶しい時季というイメージがありますが、早苗が輝き、若葉が成長し、草木の緑はますます色濃く映える時です。新学期から2か月経過し、児童、生徒の皆さんも新しい環境に慣れ、勉強に運動に大きく成長するところではないでしょうか。

「後世畏るべし」という言葉が論語に記されております。「後世」とは後から生まれた者、つまり子どもたちのことです。可能性を限りなく秘めた子どもこそ、畏敬すべき子どものためにも、我々大人や地域が一体となって、子どもの成長の手助けをすることが大事だと考えています。そこで本市では教育委員会が

後世畏るべし

「深谷市教育ビジョン」を策定し、子どもの健やかな成長を願い、市民全員が一体感を持って取り組む方向性を示しました。この教育ビジョンは、一人ひとりの子どもが、自分を信じ、仲間を信じ、自分の未来に想いを馳せ「まごころと思いやり」を持って心豊かに育ってほしいとの願いから策定したものです。

孔子は「後世畏るべし」と説いたの後に「どうして子どもたちが、今の我々に及ばないなどと言うことができるのか」と続けています。我々大人は、子どもをいつまでも小さき者と思ひ、時には子どもの言葉やその行動に眉をひそめてしまいます。しかし、孔子の昔から子どもは突飛な行状を示すものです。その言動一つひとつが貴重な経験であり成長の糧なのです。それが、次の一步を踏み出す大切なエネルギーになり、次第に大人たちを凌駕していくのです。

子どもたちは多くの可能性を秘めた早苗のようなものです。それを黄金色に実らせるため、大人は手助けをする存在なのです。

子どもたちは多くの可能性を秘めた早苗のようなものです。それを黄金色に実らせるため、大人は手助けをする存在なのです。

後世畏るべし 焉んぞ来者の今に 如かざるを知らんや

「論語」

2008.7.1 広告発進!

いま、ふかやを見る Fukaya Zoom Up

深谷市では、自主財源を確保する取り組みを進めています。

この取り組みの一環として、7月から市のホームページに新たにバナー広告枠を設けることとなりました。

広告の申し込みから掲載までの手順

- ①申し込み  
申込書に必要事項をご記入の上、下記の申込先へ、直接または郵送してください（申込書は市ホームページからダウンロードできます）。  
※添付書類 ・バナー広告案 ・直近の法人市（区町村）民税の納税証明書
- ②市から掲載の可否通知が届きます  
※不掲載になる場合 政治性・宗教性のあるもの、求人広告、貸金業など
- ③広告データの提出  
掲載日の7日前までにバナー広告のデータをメールなどで提出してください。
- ④広告料の納付  
市から郵送される納入通知書で、指定期日までに納付してください。
- ⑤広告掲載



この場所に広告を掲載

市のホームページに企業広告! バナー広告募集中

- 【掲載期間】平成20年7月～平成21年3月（1か月単位で掲載できます）
- 【掲載場所】トップページ下枠・メニューページ下枠
- 【規格】縦60ピクセル×横120ピクセル、GIF形式、10KB以下  
※画像は、広告主の責任と負担において作成してください。
- 【掲載料金】トップページ1枠1か月20,000円(3か月目以降18,000円、6か月目以降15,000円)  
メニューページ1枠1か月10,000円(6か月目以降7,000円)

バナーサイズ ←実際のバナーの大きさ  
縦60×横120

【問い合わせと申し込み】  
秘書室（☎574-6631）へ  
※市ホームページで、より詳細な情報を公開しています。

【問い合わせ】 学校教育課（☎572-9578）へ

オーナーシップ感覚を持った市民と創る深谷市の教育「ありがとう」があふれる街 ふかや



「平成20年度 深谷市教育ビジョン」を策定しました。この教育ビジョンでは、深谷市で学ぶ子どもが健やかに成長することを願い、大人たちが一体感を持って取り組もうとするときの方向性を示したものです。この深谷市で学ぶ子ども一人ひとりが、学力はもとより、豊かな心を身に付け、自らの夢や志を抱き、その実現に挑むことができるよう、また、子どもの成長を他に任せるのではなく、明日の深谷市を担う子どもたちの育ち、成りに、市民全員が共に取り組むことも重要です。

「沈思黙考」ワンポイント解説 深谷市教育ビジョン

深谷市教育委員会では、大人の責務です。子どもの確かな成長には、家庭、地域、学校、企業、教育委員会、関係諸機関などが目指す方向性を一つにして、連携し協働することが重要です。